

子育て応援情報誌

ファミリーサポート通信

Vol.25
2016.1



登別市社会福祉協議会
登別市ファミリーサポートセンター

登別市片倉町6丁目9番地1
登別市総合福祉センター内
tel(0143)85-0033 fax88-4546

ごあいさつ



登別市社会福祉協議会 事務局長 藤江 紀彦

新年おめでとうございます。皆様には健やかな新春をお迎えのことと思います。
子育てを地域で応援する「登別市ファミリーサポートセンター」は、皆様に支えられ開設20周年を迎えます。ファミサポを通じて、会員同士が信頼のきずなで結ばれていくことは、登別の子育て支援の輪が着実に広がっている証であると感じています。
社協では、これまでの歩みを糧に、ファミサポ事業の更なる充実、子育てサロンの推進拡大など、子育てを応援する地域づくりに取り組んでまいりますので、皆様のご協力をお願いします。
2016年が皆様にとって、希望に満ちた良い年になりますようご祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。



ファミリーサポートセンター センター長 坂本 大輔

ファミリーサポートセンターは「ファミサポ」の愛称で親しまれ、仕事で子どもの送り迎えができない方、預けられる身内がない方等に対して、子どもの預かり等の支援を行っています。
最近のご相談では、父子家庭の支援や特別支援学級の通学援助、長時間の預かりなどの相談も増えており、依頼内容が多岐にわたっています。

そんななかでも、地区サブリーダーをはじめとする提供会員の皆様のお力により、きめ細かい心遣いとお配慮のもと、単にお子様を預かるだけでなく、日々子育てに明け暮れ、不安やストレスを抱えるご家族に寄り添いながら支援していることが、当会の大きな特徴であり魅力であると感じています。

これからも「ファミサポ」活動が一人ひとりにできる身近な活動として、また、子育て家庭を応援する活動として広げていくために、皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。



平成27年度 会員講習会・交流会・講演会

子育て支援講演会 「明日からの子育て支援を元気にするために」

～子どもの気持ち、親の気持ちに寄り添う子育て支援、緊急時の対応について～

講師 NPO 法人北海道子育て支援ワーカーズ 小川 京子さん

講師に北海道子育て支援ワーカーズの小川京子さんをお迎えし、緊急時の対応についてお話いただきました。

また、手遊びや絵本の読み聞かせなど、子どもとの遊び方についても教えていただき、とても充実した講演会となりました。



おつかいアリさんゲーム



参加者全員で記念撮影



だるまさん人形づくり



「子育ては、人格づくり」-家族の絆がよりよい人格を育てる-

講 師 教育臨床カウンセラー 小塚 志津子さん



* 参加された方からご感想をいただきました *

- ・ 幼少期の子どもとの関わりが、大人になってから比例するというのを感じた講習会でした。
- ・ 子育ては、子どもの人格づくりという大きなことに関わってきたのだと思い、今からでは少し遅いかもしれないけど、気を入れ直して頑張ろうと思いました。
- ・ 自分自身すごく勉強になることばかりで、もっと話を聞きたかったです。小さいことでもいいから自分の子どもも認めてあげて、褒めることから始めようという言葉が印象的でした。

ふれあいフェスティバル 2015 のほりべつ

ふれあい交流部会「遊びのひろば」

「ふれあいフェスティバル」は登別市社会福祉協議会が「誰もが安心して暮らすことのできる福祉豊かなまちづくり」を願って毎年開催しています。当センターも子育てサロンと共同で読み聞かせやパネルシアターなどを企画し、フェスティバルを盛り上げました。



会員講習会「小児看護の基礎知識」～こんなときどうする?～

講 師 登別市保健福祉部健康推進グループ 総括主幹 佐藤 朱美さん

子どもの身体の発育過程や子どもの病気の特徴・対処法について教えていただきました。参加された方からは「人は人によって育てられるという言葉が心に沁みました。これからは子どもと正面から向き合いたいと思います」「人見知りや悪いことではないとわかっていても、人にあずけたときに子どもが泣くと、どこかがっかりしている自分がいました。これからは“成長の証”と前向きに捉えたいと思います」という声をいただきました。



大 人 気 *講習会のご案内* 「調理実習講習会」

- ☆ 日 時 平成28年2月17日(水) 10:00～13:00
- ☆ 場 所 登別市総合福祉センターしんた 21 1階 調理実習室
- ☆ 講 師 清水 まさみさん、磯野 みゆきさん
- ☆ 定 員 20名 ※託児定員：5名(先着順)
- ☆ 参加費 500円

*詳細につきましては、同封のファミサポたよりをご覧ください。





～意見交換会の中から～

定期的に活動されている会員さんと、今後活躍をお願いしたい会員さんをお招きし、意見交換を行いました。

お子さんとの楽しかったエピソードや活動中の悩みごとなど、たくさんの感想やご意見をいただき、想いを共有することができました。その一部をご紹介します。



娘をあずけた時のこと…。

その頃は娘が10ヶ月で仕事もしている、近所に親戚や知り合いもいなくて…。最初はとても不安で「大丈夫かな？」とお迎えに行くと、すごく大切にされていて、張り詰めていたものがスッと取れました。(Oさん)

入会して15年。こんなに長く活動を続けられたのは、自分に返ってくる喜びがあるから…。

ファミリーの活動がなければ知り合うこともなかったお母さんやお子さんが、たくさんいます♪(Kさん)

子どもが大好きなので、何かあればぜひ声をかけてほしい！

子どもを通してでも、子育ての話などを聞いてお母さんのフォローができるといいな～。

(Iさん)



良い提供者さんに出会えたお母さんやお子さんは、とても良い経験になるだろうし、安心されるのではないかな。

悩みを解消することも大事だけれど、それ以上に得ることもあると思います。(Kさん)

ほかの方がどんな活動をしているかわからなかったので、お話を聞いてよかった♡

自分の子どもも安心してあずけられるなと思いました。

(Tさん)



せっかくの良いシステムなのに、どこか抵抗があったり、意外と知られていなかったり…。

あずける側のお母さんは不安もあると思うし、見知らぬ人にわが子をあずけても大丈夫なのか？と悩まれている方もいると思う。

もっと気軽に気持ちで利用していただけたら嬉しい！(Sさん)



ファミリーの活動をするようになって、ほぼ毎回講習会に出席！

もっと早い時期に参加していれば、自分の子どものために、知れることが沢山あったのに…。(Cさん)

ファミサポがあって助かっているお母さんは、沢山いるんだなあ。

自分が子育てをしていたときには、全部自分でやらなくてはいけなくて、すごく辛い時もあった。

お子さんをあずかっていると、その子のお母さんが昔の自分に見えたりすることもあって…お母さんに少しでも「あずけてよかった」と思ってもらえるように、これからも頑張ります！(Yさん)

数年前に毎日あずかっていたお子さんと、いまだに家族ぐるみのおつき合い。

自分の娘が結婚式を挙げる時にも、出席したいと言ってくれました。血縁はないけれど、こういったおつき合いは初めてなので、大切にしたい(*´▽`*)。(Mさん)

お子さんをおあずかりするということは、お子さんの命をおあずかりするということでもあります。

提供者のみなさまの、温かなお気持ちと熱意ある活動によって、ファミリーサポート事業は成り立っています。みなさまのきめ細やかなご配慮に、心から感謝申し上げます。



会員さんからのメッセージ



8年前に登別へ引越した際、ファミリーサポートへ入会しました。下の子の入学後から提供活動を始め、月に数回の送迎とおあずかりをしています。

お子さんのあずかりには、不安がりましたが、今では懐かしい赤ちゃんとのふれあいができ、困っている会員さんのお役に立てることでファミサポを通して社会や地域との繋がりを感じています。

この縁を繋いでいただいたセンターとリーダーさんには感謝したいです。これからも子育ての手助けとなるようお手伝いさせていただきます。

よろしくお願いいたします。

両方会員：八木澤 美穂さん



提供会員：千葉 洋子さん



提供会員を始めて数年が経ちました。

子ども達が可愛くていつも癒されながら活動しています。数年前、毎回泣いていたお子さまが、今では泣かず幼稚園に通っている姿を見て、子どもの成長に感動している今日この頃です。

最近は0～1歳のお子さまをあずかることがあり、昔を思い出しながら楽しい時間を過ごしています。この出会いを大切に、これからも愛情いっぱいお手伝いしていきたいと思っています。

両方会員として登録してもうすぐ2年になります。

小さいお子さまが我が家に来る際には、私の娘たちもお姉さん気分を味わえたりと、娘たちと一緒に楽しい時間を過ごしています。

登録はしているけれど、なかなか利用する機会がない…という方も、ぜひ講習会や交流会に気軽に参加してみてください。講師や他の会員のみなさまとの交流で、自分の子育ての参考になることもあり、私もいつも楽しんで参加しています。

ファミリーサポートセンターのみなさまには、これからもお世話になる事が多いと思いますが、私も少しずつお手伝いが出来ればと思っています。

両方会員：田中 千恵さん



～活動報告書の中から～

手足を動かすのが多くなり、活発に運動しています。何をやっても可愛いです。動きがとても力強くなり、目で人影を追いかけてニコッと笑ってくれて家族みんな癒されています。(提供会員：Tさん)



いろんなことを知っていて見るもの、聞くもの全てに興味があるようです。“おばちゃん”という言葉が気に入って、私の顔を覗き込みながら“おばちゃ～ん”と何度も声をかけてきてとても可愛かったです。(両方会員：Oさん)



ベランダ越しに小鳥さんが来るのを“来ないね…”と言いながらジーっと待っていました。見えたときの“来たー”と同時に見せたあの笑顔、最高に可愛かったです。(提供会員：Fさん)



登別市ファミリーサポートセンター活動実績

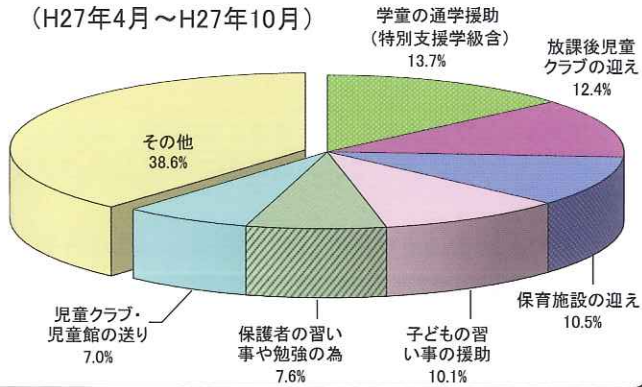
◇ 設立年月日：平成8年8月1日

◇ 設置者：登別市 運営者：登別市社会福祉協議会

◇ 事務局：センター長・アドバイザー2名・サブリーダー5名

活動内容 H27年度

(H27年4月～H27年10月)



主な活動内容

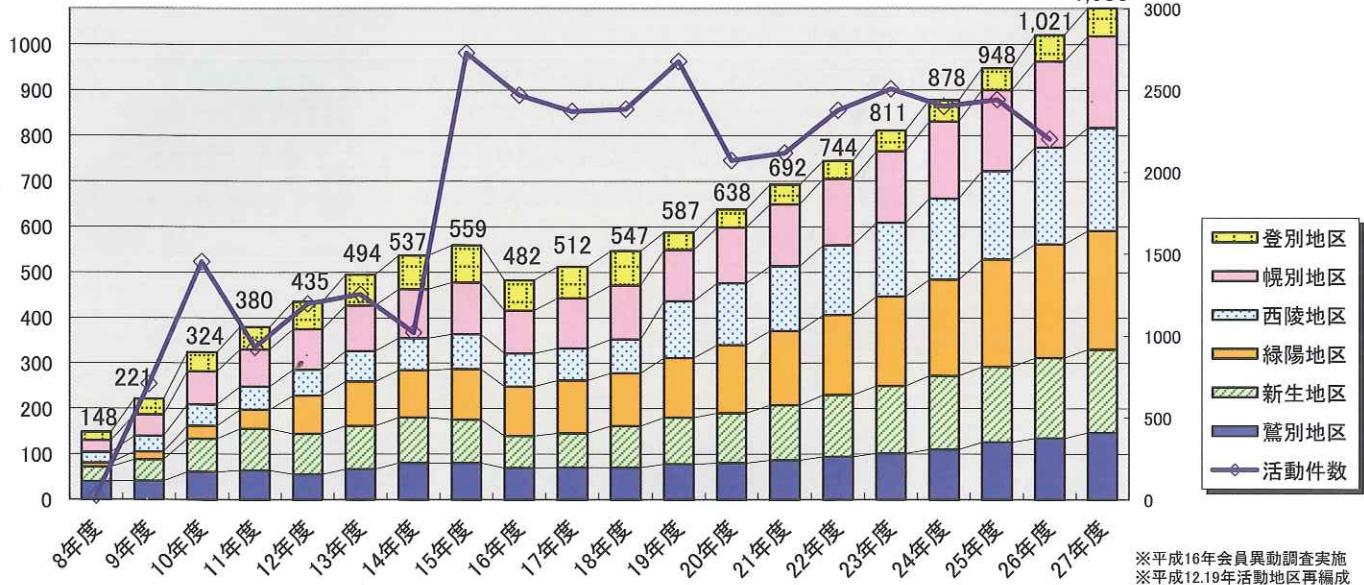
H27年度

- | | |
|--------------------------|--------------|
| 1 学童の通学援助(特別支援学級含) | 207件 (13.7%) |
| 2 放課後児童クラブの迎え | 187件 (12.4%) |
| 3 保育施設の迎え | 159件 (10.5%) |
| 4 子どもの習い事の援助 | 153件 (10.1%) |
| 5 保護者の習い事や勉強の為 | 115件 (7.6%) |
| 6 児童クラブ・児童館の送り | 105件 (7.0%) |
| 7 保育施設帰宅後の預かり | 103件 (6.8%) |
| 8 保育施設の送り | 99件 (6.6%) |
| その他(冠婚葬祭・保育施設終了後・学校休みなど) | 380件 |

会員数
(人)

地区別会員数 * 活動件数の推移

活動件数
(件)



ファミリーサポートは、提供者さんの熱意と思いやりによる有償ボランティア的な活動です。お子さんをお迎えに行ったときには、ひとこと感謝の言葉を伝えられるといいですね。

ファミリーサポートをきっかけにはぐくまれた「人と人との信頼のつながり」が、登別のまちいっばいに広がっていきるといいなと思います(●´) (●*)**

会員数

1,083名

(H27年11月30日現在)

A 依頼会員・・・768名

B 提供会員・・・168名

C 両方会員・・・147名